

東日本大震災学術調査団の報告会を開催します。

平成23年3月29日付け記者発表資料でお知らせしましたとおり、四国内の3つの大学（徳島大学、愛媛大学、高知大学）の研究者が調査団を結成し、3月30日（水）から4月2日（土）の間、東日本大震災によって甚大な被害を被った東北地方（宮城県）の被災地調査を行いました。

また、香川大学の研究者による調査団が関東地方（千葉県）の地震被害調査を行ったところです。

このたび、四国内行政担当者を対象として、これらの調査団の報告会を下記のとおり開催しますので、お知らせ致します。

なお、本報告会では、4月16日（土）から20日（水）の行程で東北地方（宮城県）の被災地を調査する第2次調査団（徳島大学、愛媛大学、高知大学）の調査予定概要や、四国地方整備局TEC-FORCEの活動についても併せて報告する予定です。

記

日時：平成23年4月12日（火） 14：30～16：30

場所：四国地方整備局 13F 災害対策室

- 概要：①四国内3大学先遣調査団による東北地方被災地調査報告
②香川大学調査団による関東地方地震被害調査報告
③四国内3大学第2次調査団調査予定概要説明
④四国地方整備局TEC-FORCE活動報告
⑤その他

※会議中のテレビカメラ等の取材は可能ですが、会議の進行に支障とならないようお願いします。

平成23年4月8日
国土交通省 四国地方整備局

※本施策は四国圏広域地方計画「NO.6 防災力向上プロジェクト」の取組に関連します。

問い合わせ先

国土交通省四国地方整備局

企画部 技術企画官 佐野 正佳（内線 3126）

TEL（087）851-8061（代表）

(参考資料)

調査団構成（敬称略）

1. 先遣調査団（平成23年3月30日～平成23年4月2日）

団長：高知大学農学部教授 大年邦雄
高知大学農学部准教授 原 忠
徳島大学大学院教授 村田明広
愛媛大学防災情報研究センター
東南海・南海地震研究部門長 木下誠也
愛媛大学大学院教授 岡村未対

2. 第2次調査団（平成23年4月16日～平成23年4月20日）

団長：徳島大学大学院教授 中野 晋
徳島大学名誉教授 村上仁士
徳島大学大学院教授 山中亮一
徳島大学工学部教授 武藤裕則
高知大学農学部教授 大年邦雄
愛媛大学大学院准教授 中村孝幸

3. 香川大学調査団（平成23年4月2日～4月3日）

団長：香川大学工学部教授 白木 渡
香川大学工学部教授 長谷川修一
香川大学工学部准教授 山中 稔
香川大学工学部准教授 野々村敦子
香川大学危機管理研究センター 客員研究員 林 宏年
香川大学危機管理研究センター 客員研究員 磯打千雅子